

アイ・オーのネットワーク接続ハードディスクが キヤノン S&S の中小企業向けサービス「沖縄 DR パック」に採用

株式会社アイ・オー・データ機器(本社:石川県金沢市、代表取締役社長:細野 昭雄)のネットワーク接続ハードディスク LAN DISK「HDL-XRW シリーズ」及び「HDL-Z4WMC2 シリーズ」が、キヤノンシステムアンドサポート株式会社(社長:神野 明彦)が提供する中小企業向けサービス「沖縄 DR パック」のデータバックアップ用 NAS に採用されました。

「沖縄 DR パック」は、クオリサイトテクノロジーズ株式会社(代表取締役社長:小森彦太郎)が運営する沖縄のデータセンターに DR(ディザスタリカバリ)サイトを構築し、保守・監視を提供する中小企業向け低価格サービスです。

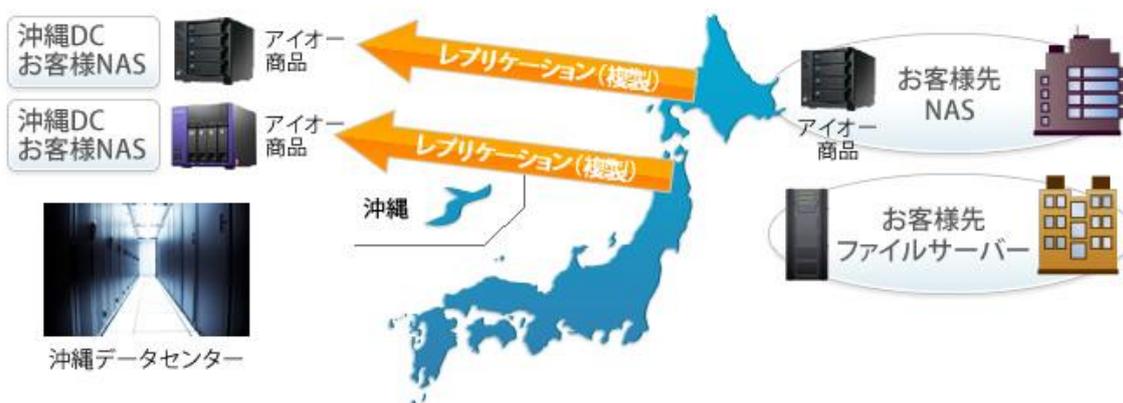
【ビジネス背景】

2011年の東日本大震災以降、国内の大手企業は、本社や拠点にあるシステムやデータを、最新設備を備えたデータセンターに移設したり、地方の遠隔地にバックアップしてデータを分散化しています。

同様に、中小企業でも、BCP(事業継続計画)対策の一環として DR(ディザスタリカバリ)サイトの構築を検討していますが、バックアップ先の選定や増加するデータ容量への対応、DR へのコストなど共通の課題を抱えています。

【「沖縄 DR パック」サービス概要図】

「沖縄 DR パック」は、お客様の様々な課題を解決すべく、お客様とデータセンター間を VPN 接続してセキュアな環境を実現し、データセンターの内に設置された NAS にバックアップを行うソリューションです。



詳しくはこちらをご覧ください。

「沖縄 DR パック」 <http://www.canon-sas.co.jp/products/backup/okinawa-dr.html>

「HDL-XRW シリーズ」 <http://www.iodata.jp/product/hdd/lanhdd/hdl-xrwtm3/>

「HDL-Z4WMC2 シリーズ」 <http://www.iodata.jp/product/hdd/lanhdd/hdl-z4wmc2/>

【キヤノンシステムアンドサポート株式会社様のエンドースメント】

ディザスタリカバリサイトの構築と保守・監視を行う、中小企業向けサービス「沖縄 DR パック」は BCP(事業継続計画)対策の一環としてサービス提供するという性質上、信頼性の高い NAS が必要です。

アイ・オー・データ機器が提供するネットワーク接続ストレージは、キヤノンシステムアンドサポート株式会社が検証を行い、容量や使用 OS などの環境に合わせて選択できるバリエーションの豊富さや NAS 管理クラウドサービス「NurSuS」を利用した監視サービスを受けることができるなどの利便性と信頼性から採用いたしました。

これからも品質と利便性に優れたサービスのご提供へ向け、アイ・オー・データ機器との連携を推進していきます。

取締役 執行役員 ITS・サポート推進本部長 溝江 敏弘

本リリースに記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。本リリースで使用のイラストや写真はイメージです。

【本リリースに関するマスコミ問い合わせ窓口】

事業戦略部 販売促進課
担当:濱(はま)
TEL:076-260-3625

【会社概要】

株式会社アイ・オー・データ機器
代表取締役社長:細野 昭雄
本社:石川県金沢市
資本金:35 億 8,807 万円
(JASDAQ 上場、証券コード:6916)
ホームページ <http://www.iodata.jp/>